



医師研修総括集会

城北病院研修委員長 武石 大輔

2023年3月4日(土)、第27回北陸3県医師研修総括集会が行われました。今年は、1年目4名、2年目3名、後期研修医2名が1年間の研修の成果を発表しました。



コロナ禍になってから、総括集会も集合して開催することができなくなり、今年も一部会場参加と

オンラインのハイブリッドという形で開催しました。1年目研修医は個性的な経歴をもっている先生が多いのが特徴です。2年目の先生は、新型コロナが大流行している時に研修をしていました。発熱外来でも大活躍してくれた2年目の先生方の発表は、頼もしい姿が目につかぶようでした。研修医の報告は、職員・地域の方を元気にしてくれます。今年度も3人の研修医が加わりますので、よろしくお願いします。

城北診療所からの
お知らせ

2023年度4月から城北診療所の外来体制が変更になりました。ご不便をおかけいたしますが、働き方改革の一環として、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

2023年4月～

① 水曜日の夜間外来 休止

変更前 受付 18:30 まで

変更後 受付 17:00 まで

② 土曜日の診療日 変更

変更前 第1・第2・第3・第4土曜日

変更後 第2・第4土曜日

* 従来の、第1・第3土曜日の予約外来は、第2・第4土曜日に一部移行しております。

* 診察予約等お問い合わせは、城北診療所 TEL.076-252-6111

または 城北病院地域連携室 TEL.076-251-6111 までお問い合わせください。

私たちが
めざすもの

医療福祉宣言

城北病院 城北診療所

私たちは、ヘルスプロモーションホスピタルとして地域の皆様、他の病院や施設と共同してネットワークをつくり、無差別・平等の地域包括ケアを実践し、平和で安心して住み続けられるまちづくりに努めます。

発行 城北病院 医療福祉連携相談室

〒920-8616 金沢市京町 20-3

TEL 076-251-6111 FAX 076-208-5231

http://johoku-hosp.com

E-mail renkeisitu@johoku.jp



医療福祉連携相談室だより

JO-HOKU No.67

2023.5.10 spring

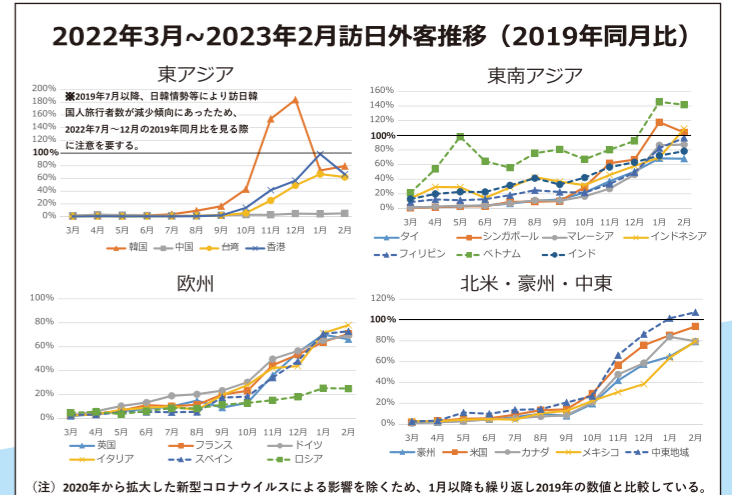


城北病院 副院長
医療福祉サポートセンター長
齊藤 典才

新型コロナ収束による
外国人医療の課題

猛威を振ってきた新型コロナウイルス感染症が収束に向かいつつあり、5月8日には感染症法上5類に移行します。金沢でも東山のあたりを車で通り過ぎようとする、外国人旅行者の姿を多く見かけます。こうした様子から訪日外国人に関しては、コロナ禍以前の状態に戻りつつあるよう思います。私は県医師会理事として日本医師会外国人医療対策委員会に参画している関係で、直近の委員会で得られた情報として、国別旅行者数の推移を示しつつ、望ましい外国人医療の方向性について少し触れたいと思います。添付したのは日本政府観光局(JNTO)のデータで、2022年3月から2023年2月までの国別の旅行者の推移を示したものです。東アジアでは昨年秋以降韓国からの旅行者が一気に増え、中国以外は一定戻ってきています。欧州からはロシアを除いて各国とも80%近くに近づいています。北米・欧州ではオーストラリアからの旅行者がコロナ以前よりも増加し、米国もほぼ100%近くにまで戻りました。[下記グラフ参照]

この情報から、金沢でも訪日外国人旅行者を多くみかけるようになったことにも頷けます。外国人医療における課題は、未払い金の問題、言葉の壁、宗教や食事、応召義務の問題など多岐にわたっています。少しずつ取り組んでいるところですが、少なくとも金沢で病気や怪我で受診された方には満足な医療を提供できたらと思っています。近年は英語だけでなく、ベトナムなどの東南アジア諸国や、県内にウクライナ人も住んでいて、さまざまな希少言語にも対応しなければなりません。各病院に専門の医療通訳者が配置できれば良いのですが、そのような人材もいませんし、経営上も困難です。また、スマホで利用可能な翻訳ソフトやポケットクなどかなり便利になったとはいえ、医師による病状説明など専門用語が用いられる場面ではこうしたツールは危険を伴います。城北病院には専門の医療通訳者は在籍していませんが、電話・ビデオ通話を用いた遠隔医療通訳が可能です。平日の夜間帯や土日祝日には日当直医2名体制(外科系・内科系)で対応しています。外国人医療でお困りごとがあれば、ご相談ください。



特集

2023年度 新職員22名を 迎えてスタート!

城北病院・診療所は22名の新しい仲間を迎えました。皆様の期待に応えられるようがんばりますので、よろしくお願いいたします。

リハビリ テーション部

今年度は、理学療法士2名、作業療法士2名、言語聴覚士1名が入職しました。同期同士の仲が良いので切磋琢磨しながら互いに高めあっていきたいです。歴代No.1のきずなを活かし、患者さんをサポートしていきます!!



新職員 しょうかい

薬剤部

少しでも早く一人前の薬剤師になれるよう、精一杯がんばります! よろしくお願いたします。



看護部

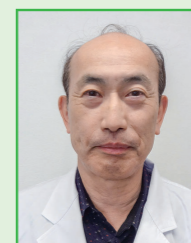
この数年間の新型コロナウイルス感染症の拡大が影響し、現在でも医療・看護の体制はかなり逼迫しています。このような厳しい状況下でも看護師になることを諦めず、城北病院に就職してくれた13名です。患者さんに寄り添える看護師を目指し現在研修中です。よろしくお願いいたします。



introduction

新ドクター

初期研修医の紹介



いとう まさひろ
伊藤 昌広

金沢大学5年時に院外実習で城北病院を選び、お世話になりました。

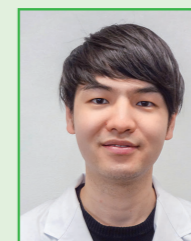
更に、月1回土曜日には柳沢医師が講師の「心電図セミナー」に1年間参加して、心電図の基礎を勉強させていただきました。「命の平等」を掲げる城北病院で信頼される医師になれるよう精進いたしますのでよろしくお願いいたします。



まさき まさひこ
升崎 聖彦

4月から初期研修医になりました、升崎聖彦です。出身地は石川県の小松あたりです。大学は福井大学出身です。

私は常々、医療は患者さん主体でその意思が最も尊重されるべきであるという思いを持っているのですが、医学部6年間を通して城北病院の志す医療の形が患者さんを第一に考えたものであるという事を知り、それは自分の思う理想の医療に近いものだと感じました。このような病院で温かいスタッフの方々と一緒に初期研修を行うことができることになりとても光栄です。まだまだ未熟ではありますが、これから一生懸命に頑張りますのでよろしくお願いいたします。



しょうひろふみ
邵 博文

研修医1年目の邵博文です。大学の実習で学んでいくうちに、患者さんは疾患が治った後はどのように社会で生活していくのかについて考え始め、地域医療に興味を持ち始めました。大学4、5年の時に城北病院で実習をさせていただき、訪問診療や訪問看護、緩和ケア病棟などを見学させていただきました。スタッフや職員の皆さんは優しく丁寧に教えていただき、多くのことを学ぶことができました。これをきっかけに城北病院で初期研修を行いたいと思いました。1日でも早く力になれるように頑張りたいです。よろしくお願いいたします。